

vol.228 Yamaguchi Prefecture Public Relations magazine 2022 May



特集1

令和4年度当初予算

新たな未来づくりへの挑戦

特集2

山口県でワーケーション

新たな未来づくりへの挑戦

~より高いレベルの安心の確保、成長の実現を目指して~



2年前に出現した新型コロナウイルス感染症は、 度重なる感染拡大によって、今もなお私たちの暮らしや 社会経済活動に大きな影響を及ぼしています。

こうした中、県政の最重要課題は、直面するコロナの危機から県民の 命と健康を守り抜き、暮らしの安定を確保すること、そして、大きく傷んだ 社会経済を力強く再生させ、本県の元気を取り戻すことです。

その上で、コロナ禍がもたらした人々の意識の変化やデジタル化を はじめとする社会変革の動きをチャンスと捉え、より高いレベルの安心の 確保と成長の実現を目指して、新たな未来に向けた県づくりを前に進めて いかなければなりません。

コロナの危機を乗り越え、山口県を安心で希望と活力に満ちあふれた 県へさらに高く飛躍させていけるように、全力で取り組んでまいります。

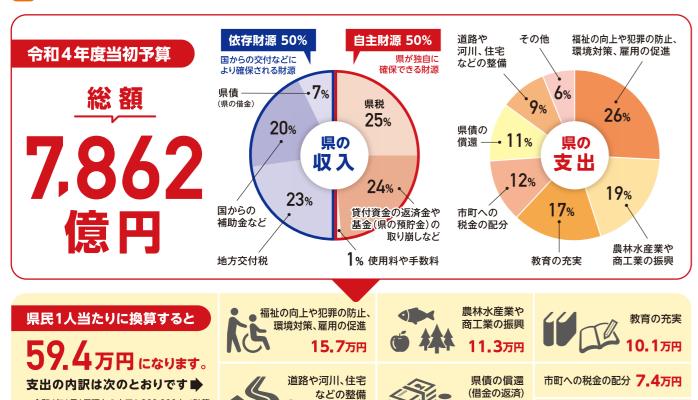
山噪和事村图嗣政

当初予算編成の3つの柱

※令和4年1月1日現在の人口1,323,908人で計算

※各数値は千円未満を四捨五入しています

- 🚹 コロナの危機から県民の命と健康を守り抜く取り組み
- 2 長期化するコロナ禍や現下の感染状況による影響を踏まえた経済対策の実施
- **</u> 新たな未来に向けた県づくりの推進**



√ 主な事業をピックアップ! //

1 コロナの危機から県民の命と健康を守り抜く取り組み

検査体制の確保、医療提供体制の強化、ワクチン接種の迅速な実施などに万全を尽くし、 直面するコロナの危機から県民の命と健康を守り抜き、暮らしの安定を確保します。

withコロナ時代のウエディングを応援! (こども政策課)

結婚式等の実施を希望するカップルが、希望する時期に感染防止対策を徹底した安心・安全な結婚式などができるよう関係経費を支援します。



2 長期化するコロナ禍や現下の感染状況による影響を踏まえた経済対策の実施

長期化するコロナ禍の影響により大きく傷んだ社会経済を力強く再生させるため、事業活動の継続・活性化の支援や 大規模な消費需要の喚起に取り組みます。

「Go Toやまぐち事業」による観光需要の回復

(観光プロモーション推進室)

全国を対象とした旅行商品 の割引・クーポン券により、 観光需要を喚起します。





「やまぐちプレミアム食事券」で飲食店や農林漁業者を応援!

プレミアム食事券を発行し、感染予防対策に 取り組みながら頑張っている飲食店や、食材 を供給する農林漁業者などを応援します。



クラウドファンディングでやまぐちのお店を元気に! (商政課) プレミアム付きチケットの購入で頑張るお店を支援するクラウドファンディングを実施します。

3 新たな未来に向けた県づくりの推進

コロナ禍がもたらした人々の意識の変化やデジタル化をはじめとする社会変革を大きなチャンスと捉え、コロナ前よりも、より高いレベルの安心の確保と成長の実現を目指して、県政の各分野で質の高いサービスを提供し山口県の新たな未来に向けた県づくりをしっかりと前に進めます。

県立総合医療センターのさらなる機能強化に 医療 ついて検討し、基本構想を策定 (医務保険課)

感染症への対応を強化するとともに、 県内医療の中核的な役割を一層担え るよう、より高いレベルの安心を目指 した機能強化について、検討を進めて いきます。



ヤングケアラーへの支援

こども家庭課)

支援が必要なヤングケアラーを早期に発見し、 地域で支える体制を整備します。

〈ヤングケアラー〉本来大人が担うと想定されている家事や 家族の世話などを日常的に行っている子どものこと。



スマート農林水産業

熟練者の農林漁業技術の 継承 (農林水産政策課)

熟練者の技術や知見などの「匠の技」をデジタル技術で再現・創出することで、本県の地域特性に応じた「山口型スマート技術」の確立を進め、生産力の維持・向上や、新規就業者への円滑な技術継承を図ります。

VRで学校にいながら 教育 社会体験学習 (特別支援教育推進室)

VR(仮想現実)を活用した職場体験の実施など、総合支援 学校における障害に応じた学びの実現と、「自立と社会参加」を促進します。

化・芸術 AI×伝統芸能で文化振興・周遊促進(文化振興課)

AI(人工知能)を活用した「鷺流狂言」の伝統芸能体験コンテンツを制作し、体験ができる施設と文化観光スポットを民間事業者の周遊案内アプリに掲載します。



お問い合わせ先

担当の各課または県広報広聴課 ☎083(933)2566 財政課 ☎083(933)2170

2 ぶきい山口 2022 | 5月号 2022 | 5月号 2022 | 5月号 3であい山口 2022 | 5月号 3であい山口 2022 | 5月号 3であい山口 3

3.3万円

山口県で ワーケーション

テレワーク(在宅勤務)の広がりにより、豊かな自然や文化に親しみながら働く 「ワーケーション」が新たな働き方として注目されています。

県では、ワーケーションをきっかけに、山口県と新たに関わる人を増やし、

本県への新しい人の流れの創出・拡大につなげていくための取り組みを進めています。

ワーケーションとは

ワーケーションとは「ワーク(仕事)」と「バケーション(休暇)」を組み合わせた 造語で、普段とは異なる場所で仕事を行うことにより、業務の効率化や 余暇の充実を図る働き方です。

〈地域〉

● 地域の人と来訪する企業が 交流することで 移住のきっかけが 生まれる

● 来訪者の 消費活動により 地域経済が活性化



〈企業〉



- 地域の課題や資源を ビジネスに結び付けることで
- 新たな発想を創出 ● 研修や会議を宿泊施設などの 職場以外の場所で
- 行うことにより 社員同士のつながりを強化
- 豊かな環境の中で働くことにより 社員の心身をリフレッシュ

山口型ワーケーションを進めています

「山口型ワーケーション」では、観光だけでなく、県内企業との交流や人材育成など企業目線に立った山口県ならではの プログラムを提供しています。

山口型ワーケーションのフつの類型

ビジネスに役立つ

1.ビジネス創出型

地元企業との交流や企業視察などを 通して、企業間の連携・協力関係を築 き新たな事業展開を目指す

2. 地域課題解決型

地域との交流を通じて、地域が抱える課 題の解決を支援しながら、地域資源を活 用した新たな分野への進出につなげる



研修や休暇

3. 業務効率型

非日常的な場所で気分転換しながら 仕事をすることにより、業務の効率化 や新たな発想につなげる

4. オフサイト型

研修や会議を非日常的な 場所で行うことにより、 組織の絆づくりを進める



5. 休暇・福利厚生・ブリージャー型

休暇の取得により、山口県の豊かな観 光資源、歴史・文化、自然を満喫し、余 暇の充実を図る

長期滞在

6.フリーランス型

個人で地方に滞在し、地方での生活と 仕事を一体化させ、地域住民などと交 流を楽しむ

7.ファミリー帯同型

子どもの農村留学に同行するなど、家 族との時間も楽しみながら仕事を行う



山口型ワーケーションの事例紹介

ビジネス創出型・地域課題解決型

地域の人と一緒に地方創生に取り組んでいる起業家と交 流し、地域と調和した経営を学ぶことができます。





オフサイト型

地域資源を生かして商品化を行っている事例や、過疎地で キャンプ場での会議や研修会では、テント設営などを通 じて、職場とは違った人間性が見え、社員同士のコミュニ ケーションが図られます。





やまぐちワーケーション総合案内施設「YY!GATEWAY」

山口宇部空港に設置している、ワーケーションをサポートする総合案内拠 点施設です。コンシェルジュ(専任の案内人)が常駐し、相談対応や希望に 応じたワーケーションプランの提案を行います。施設はコワーキングスペー スとしても利用できます。

※コワーキングスペース:さまざまな人と共有しながら仕事を行う場所

宇部市沖宇部625-17 山口宇部空港国内線ターミナルビル2F 【営業時間】9:00~18:00(月曜日、年末年始を除く) 【利用料金】すべて無料 **20836(33)6678**







ワーケーション実施までの流れ



YY!GATEWAYのコンシェルジュに、

時期・日数・宿泊先・予算などの希望

を相談。



受け入れ地域との調整

コンシェルジュが、地域の受け入れ担

プログラムが提供できるか調整。



ワーケーション 総合案内サイト



山口県テレワーク・

ワーケーションの実施

コンシェルジュからプログラム内容・ 当者に対し、利用者の希望に沿った 行程などの連絡を受けてワーケー ションを実施。

山口県でのテレワー ク施設やワーケーショ ンができる宿泊施設、 ワーケーションのプロ グラムなどを紹介し

ワーケーション参加者の声を聞きました

東京で感じることのできない自然に囲まれながら業務ができたため、気分転換・気持ちの切り 替えにつながりました。複数の部門の社員で一緒にワーケーションを体験したので、部内や 部署間の交流を図ることができました。また、業務への新たなひらめきも得られ、ワーケーション を通じて組織の絆づくりや新たなビジネスの創造への効果を感じました。



お問い合わせ先

県中山間地域づくり推進課 ☎083(933)2546

4 ふれまい山口 2022 | 5月号 2022 | 5月号 ふたお山口 5

[きらりんく]

 県政テレビ番組
 KRY「元気創出!やまぐち」
 yab「イキイキ!山口」
 tys「大好き!やまぐち」

 (日曜日 11:10~11:25)
 (月曜日 23:10~23:15)
 (土曜日 18:50~18:55)



お知らせ

キャッシュレス納付をご活用 ください

令和4年度からキャッシュレス納付の 範囲が広がります。県税、行政財産使用 料、各種手数料などでご利用いただけ ます。ただし、キャッシュレス決済対応 の納税(納入)通知書または納付書に より支払うものに限られるため、ご注意 ください。

■利用できる決済方法

- ・スマートフォン決済 (PayB, PayPay, LINE Pay)
- ・インターネットバンキング(Pay-easy) ・クレジットカード(手数料がかかります) ※金融機関、コンビニエンスストアでは現金 でお支払いください。

【問】県税務課(県税) **2**083 (933) 2288

> 県会計課(県税以外) **2**083(933)3930

↑ 自動車税種別割の納付を ▲ お願いします

今年4月1日現在で自動車を所有 されている方は、4月末以降に送付 される納税通知書により、納期限までに 納めていただきますようお願いします。

■納期限 5月31日(火)

※金融機関、コンビニエンスストア、スマート フォン決済 (PayB、PayPay、LINE Pay)、 インターネットバンキング (Pay-easy)、 およびクレジットカード(手数料がかかります) で納付できます。

【問】県税務課

2083(933)2288 詳しくはこちら▶ 回転が

子宮頸がん予防ワクチン定期接種の 積極的勧奨が再開されました

県からのお知らせて募集、催じるといい。 Information Yamaguchi

子宮頸がん予防ワクチン (HPVワク チン)の定期接種については、令和4年 4月から対象者へ接種勧奨はがきや 予診票などの送付が再開されました。

この機会にワクチン接種について ご検討ください。

■HPVワクチン定期接種対象者

- 小学校6年生~高校1年生相当の女子 ※上記以外の方でも平成9年度から平成17 年度生まれの女性で、これまで接種をされ ていない方は、無料で接種することができ
- ※詳しくは、お住まいの市町の予防接種担当 窓口にお問い合わせください。

【問】各市町の予防接種担当課 県健康増進課 **☎**083(933)2956

詳しくはこちら▶□を



募集

公立学校の教員採用試験を ' 実施します

■選考区分等

-般選考

志願区分(校種等) 小学校、中学校、高等学校、 特別支援学校、養護教諭

障害者を対象とした選考

特別選考

教職大学院修了見込者、社会人、スポーツ ・芸術、山口県教師力向上プログラム 修了者、博士号取得者、看護科教諭

5月12日(木)~5月31日(火)

■第一次試験

7月9日(土)、10日(日)

※受験資格、実施要項の請求方法など、詳しく はお問い合わせいただくか、県教職員課 のホームページをご覧ください。

【問】【申】県教職員課 **☎**083(933)4550

詳しくはこちら▶ 回郷 提

県職員採用試験を 実施します

試験区分	受付期間	第1次試験日
・大学卒業程度・社会人経験者・保健師	4月26日(火)	6月19日(日)
•就職氷河期世代	7月8日(金) ~ 7月28日(木)	8月28日(日)
・短大卒業程度 ・高校卒業程度	7月8日(金)	9月25日(日)
·警察官 (男性)(A)(B) (女性)(A)(B)	8月16日(火)	9月18日(日)
• 障害者採用選考	8月9日(火) ~ 9月7日(水)	10月23日(日)

※受験資格、受験案内の請求方法など、詳しく はお問い合わせいただくか、県人事委員会 事務局のホームページをご覧ください。

【問】【申】県人事委員会事務局 **☎**083(933)4474



県の組織再編

4月1日から、組織体制を一部再編しました。

1 文化財保護事務の移管

文化財を観光資源などとして積極的 に活用するため、教育庁(社会教育・ 文化財課) が所管していた文化財保護 業務を知事部局(文化振興課)へ移管 しました。

※組織再編についての詳細は、ホームページをご覧ください。

2 山口健康福祉センターの改組

新型コロナウイルス感染症への対応 などを踏まえ、健康危機管理体制を強化 するため、山口健康福祉センター防府 支所を「防府保健所 (防府保健部)」に 改組しました。

3 建設DX推進班の設置

デジタル技術の活用による建設現場 の生産性向上やインフラメンテナンス の高度化・効率化などを積極的に推進 していくため、技術管理課に「建設DX 推進班」を設置しました。

【問】県人事課 ☎083(933)2036 山口県人事課 検索

※【問】はお問い合わせ先、【申】はお申し込み先を表しています。 ※催しの日時や会場などは変更される場合があります。 ※詳細な情報までは記載できませんので、詳しくは お問い合わせください。 ※市町によって配布日が異なるため、一部既に終わった催しなどがある場合がありますので、ご容赦ください。

県立施設ガイド

※18歳以下の方および高等学校、中等教育学校、特別支援学校に在籍の方、障害者手帳等をご持参の方などは無料です。 ※新型コロナウイルス感染症の影響により、開催時期の延期、または中止となる場合があります。

イベント	施設	期間	料金・お問い合わせ先
野田弘志一 真理のリアリズム (やませみ) 1971年、油彩・ 板、豊橋市美術博物館	県立美術館 (山口市)	4月27日(水) ~6月19日(日) (月曜日は休館。 ただし、5月2日、 6月6日は開館)	一般 1,400円(1,200円) 70歳以上・学生 1,200円(1,000円) ☎083(925)7788 ※()内は前売りおよびオンラインチケットの料金です。
千葉市美術館所蔵 新版画一進化系UKIYO-Eの美 川瀬巴水「旅みやげ第一集 松島かつら島」大正8年(1919)	県立萩美術館・ 浦上記念館 (萩市)	4月23日(土) ~6月19日(日) (月曜日は休館。 ただし、5月2日、 6月6日は開館)	一般 1,500円(1,300円) 学生 1,300円(1,100円) 70歳以上 1,200円(1,000円) ☎0838(24)2400 ※()内は前売りおよび20人以上の団体 料金です。 ※開催中の普通展示もご覧いただけます。

ぶちうまい「やまぐちブランド を食べちゃろう!



~見てびっくり!食べてびっくり!~

「萩たまげなす」

「田屋なす」という品種のナスのうち、見た目が 良く、1本の重さが500g以上で長さが約30cm と大きいものを「萩たまげなす」と呼んで います。普通のナスの3本から4本分ある大きさ から、山口県の方言で「たまげる(びっくりする)」 という意味で名付けられました。

甘みが強く、果肉が柔らかいことが特徴で、 加熱するととろりとした食感を楽しめます。





クイズ『発見やまぐち』

7 7,862億円 ■ 8,862億円

9,862億円

プレゼント

・「野田弘志―真理のリアリズム」ペアチケット

今回の特集で紹介した、県の令和4年度

当初予算の総額は、次のうちどれでしょ

• 「千葉市美術館所蔵 新版画―進化系UKIYO-Eの美」ペアチケット 5組

・やまぐちブランド「萩たまげなす」

3人 クイズの答え、希望の商品名、住所、氏名、年齢、電話番号、本誌の感想を 【締め切り5月24日(火)必着】 記入し、ご応募ください。

【宛先】山口県広報広聴課「ふれあい山口5月号」係

▶はがき 〒753-8501(住所不要)

▶FAX 083(933)2598

応募できます

こちらからも▶

▶メール kohoshi@pref.yamaguchi.lg.jp ※当選者の発表は発送をもって代えさせていただきます。2月号の正解「⑦エコ」

本誌へのご意見、ご感想をお待ちしています。クイズ応募者および ご意見をお寄せいただいた方の個人情報は、山口県が責任を持って管理

し、プレゼントの発送およびアンケートの集計以外には使用しません。

【県人口・世帯数】(令和4年3月1日現在) 人口/1,320,729人(対前月比1,455人減) 男/627,219人・女/693,510人 世帯数/595,070世帯

広告

5組

6 ふれまい山口 2022 | 5月号 2022 | 5月号 ふれまい山口 7

県政だより



基本的な感染予防対策の徹底を!

新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、ワクチンを接 種した方も含め、マスクの着用など、基本的な感染予防対策 の徹底をお願いします。

また、家庭内でも定期的な換気、小まめな手洗いなどを実 践し、家庭内感染を防ぎましょう。

少しでも体調に異変を感じた場合には、出勤や登校などを 控え、早期の受診・検査を行ってください。

皆さんのご理解とご協力をよろしくお願いします。

【お問い合わせ先】

県新型コロナウイルス感染症対策室

2083 (933) 3002



◀新型コロナウイルス 感染症の関連情報は 555

カタログポケットでふれあい山口が読めるようになります!

カタログポケットはスマートフォンやパソコンから広報誌を 閲覧することができるサービスです。多言語への自動翻訳や 音声読み上げなど、さまざまな機能があります。ご利用は、 無料アプリをダウンロードし、「ふれあい山口」と検索してご覧に なるか、アプリのダウンロードが不要な「ブラウザ版」から ご覧ください。公開は5月1日からの予定です。





アプリのダウンロードはこちら

【お問い合わせ先】 県広報広聴課☎083(933)2566

山口県広報広聴課の公式SNSをご覧ください!



Facebook



Instagram



Twitter

スマートニュース内の山口県チャンネルで 山口県公式情報の配信を始めました。

アプリのダウンロードはこちら▶



広告